

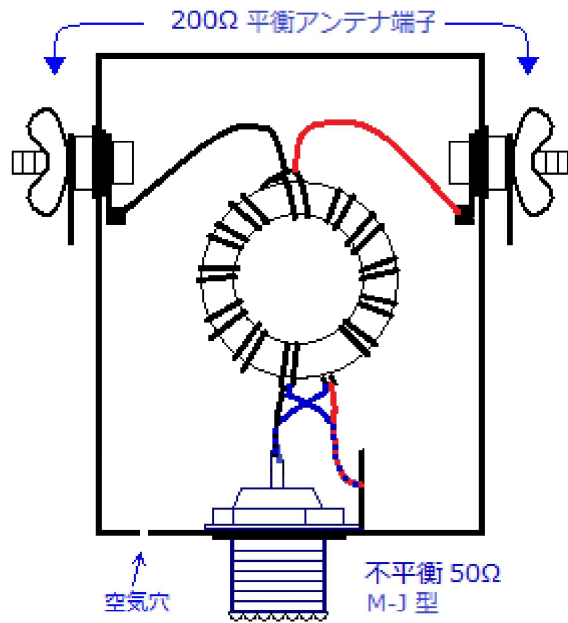
# アンテナバラン 組立部品セット KIT-DB-200-v3

50Ω 不平衡 : 200Ω 平衡 1.8MHz~60MHz  
 許容入力電力 : 連続 60W / CW SSB 130W  
 サイズ50W×75H×30Dmm(突起物を除く) 重量 約 120g

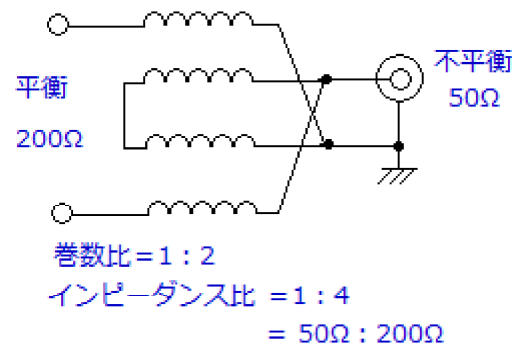
## 50Ω:200Ω バランの作り方

- ①、コアの巻き方の通り、0.32mm 色別2本より線2組(2回路)を、コアに、12回巻きます
- ②、端末配線の通り結線配線します
- ③、プラボックスにボルトナット、M-BR(M型座)を取り付けます
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

構成図



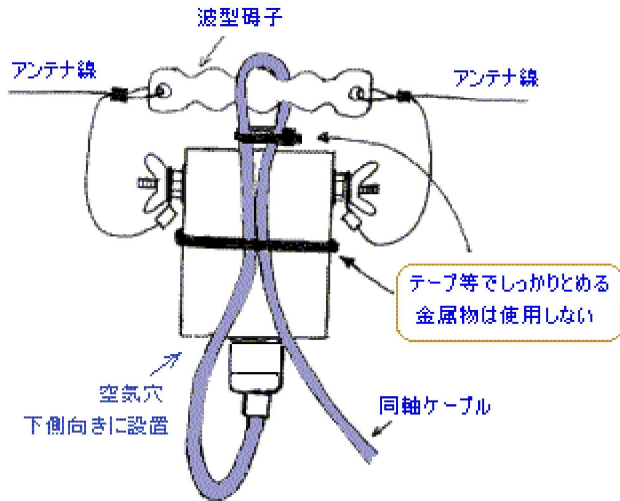
回路図



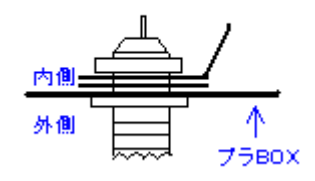
部品表

フェライトコア5943000601-1
0.32mm2本より線40cm-2
M型接栓座 M-BR-1
ステンボルトナットワッシャー
蝶ナット、ラグ端子-2組
プラボックス-1
波型端子-1
結束バンド-2

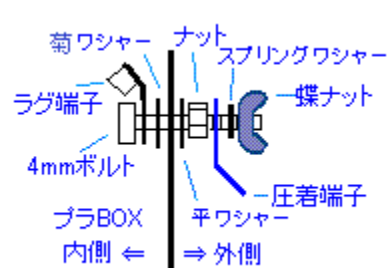
バラン取付方法



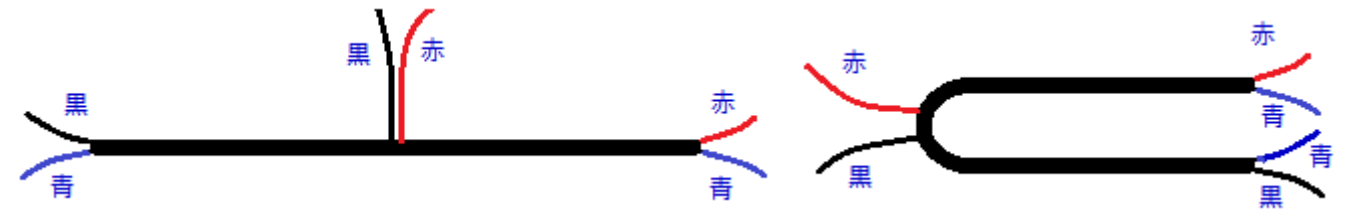
同軸接栓座MBRの取付方



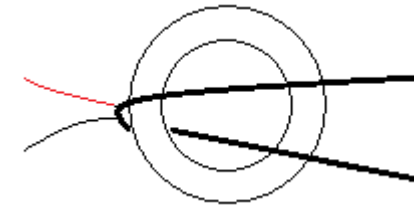
アンテナ端子取付方法



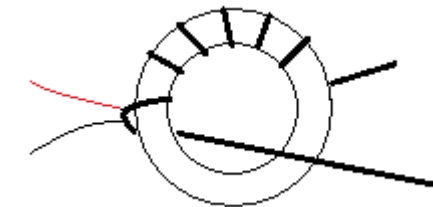
1. 色別2本より線の1組を 半分ほどで折り返します



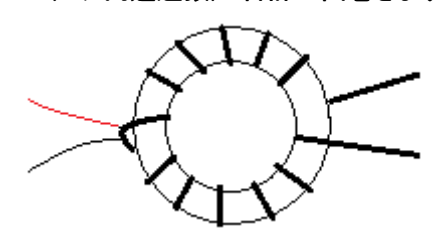
2. 色別2本より線を コアに約半分の長さで通します



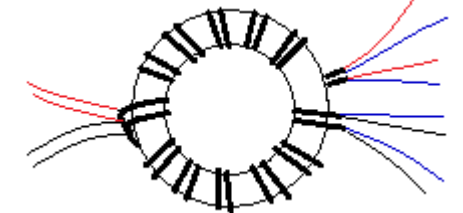
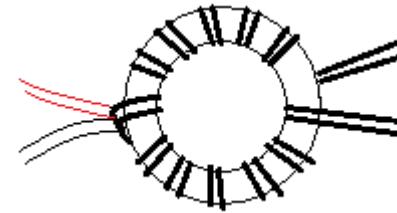
3. 半分の色別2本より線を6回巻きます (コア内通過数)



4. もう片側半分の色別2本より線を 図のように 同様に6回巻きます (コア内通過数) 合計12回巻きます

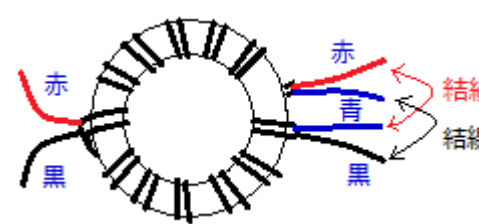


5. 残りの色別2本より線も同様に横に並べて 合計12回巻き 6. 2組の色別2本線の末端を色別ごとに分けて、同色毎に束ねます

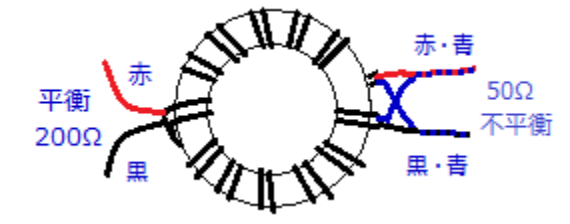


7. 端末配線

色別毎に束ねた末端線は、下図のように結線配線、接続します



8.



コア完成例



SWR測定方法

